

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスSOU NEXT パーク志真志		
○保護者評価実施期間	令和7年3月10日		～ 令和7年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和7年3月10日		～ 令和7年3月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月21日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小学校1～3年生と年齢を限定した受け入れを行っているので、児童のレベルに合った支援を提供しやすい。	1～3年生の中でもレベルの差が多少でてくるので課題を少人数でグループ分けし、ひとりひとりにあった課題を提供している。	レベルにあったカリキュラムはまだ組めていない現状。その日に対応するのではなく事前に話し合い、 長期的な計画 を作成したい。
2	専門職員の配置+マットが敷き詰められている環境運動に特化した療育を行える。	月ごとにテーマを決めて体づくり(マッスルトレーニング)、応用(SOUスポーツ)を狙いをもって行うことができています。	年間計画 を作成し、専門職の職員さん以外も狙いや目的を事前に把握しながら課題に取り組みるようにしていく。 ★運動、SST、行事予定、保護者会 などすべてに年間計画が必要。 どんな事業所をめざすか。話し合う
3	課題内容が豊富	・子ども達が楽しみながら成長できる居場所を提供できるよう、全職員で毎月話し合い様々な課題を設定している。	・新しい課題の企画等、児童の声を拾いながら積極的に取り入れていきたい。 ・楽しい活動=計画性=リスク管理：安全計画安全計画という点ではヒヤリハットの徹底がまだできていなかったりするのでしっかりしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様へのアプローチ(保護者会や日々の関わり方)	・保護者会の未実施 ・申し送り時の内容	・職員のスキルアップ →「こどものできなかったところよりよかったところやできたところをもっと褒めてほしい」というご意見がきていた、保護者様との距離感寄り添えていないと感じた。全職員がここに通わせたいと思わせられる対応ができるように勉強会等行っていきたい。 ・保護者会の開催
2	情報共有、情報提供	・上につながってくる内容だが、避難訓練や活動内容があまり保護者様に伝わっていないようなアンケート結果だった。	・インスタグラムを見る保護者様もいれば紙での情報を好む保護者様もいる。やはり毎月のお便りの作成や、保護者会での今月の振り返り等行っていく必要がある。自分たちの活動を知っていただくために！
3	地域移行に向けた連携	・現在週1で児童館の使用、定期的に地域に根付いた公園の活用を行っているが小学校3年生でサービス終了=GOALと見据えるとしたらまだまだ連携先が少なく、経験もたりにないと思う。	・連携先の拡張=地域とつながる ◎地域を招待する、地域を巻き込むイベントを企画して行く。(夏祭り、ハロウィン等) ◎長田公民館さんはよく活用させてもらっているがほかの児童館とも交流を行う。